

子吉川のあゆみ

～直轄編入から40年～



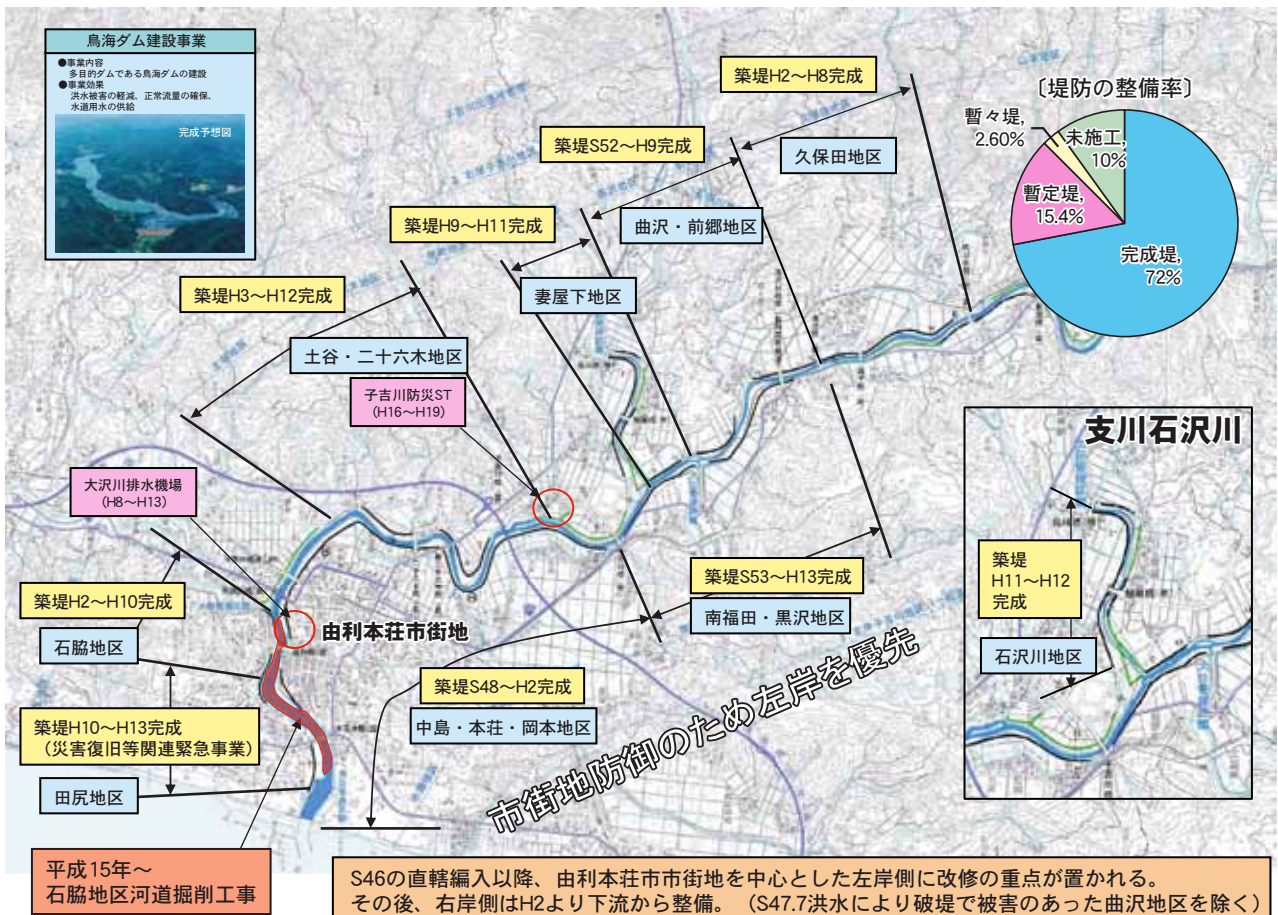
国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所

改修事業の経緯

年代	主な災害	治水事業	治水計画等
昭和8年～ 昭和45年	<ul style="list-style-type: none"> 昭和22年7月洪水（戦後最大2,430m³/s） <ul style="list-style-type: none"> ・死者負傷者 7名 ・床上浸水 1,434戸、床下浸水 842戸 ・全半壊 26戸 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和8年（秋田県）中小河川改修工事着手 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和8年 当初計画 計画高水流量：二十六木橋地点1,800m³/s（大正15年8月洪水を対象）
昭和46年～ 平成22年	<ul style="list-style-type: none"> 昭和47年7月洪水（1,570m³/s） <ul style="list-style-type: none"> ・中島地区を中心に破堤6箇所 ・床上浸水 197戸、床下浸水 326戸 ・全半壊 1戸 昭和50年8月洪水（1,210m³/s） <ul style="list-style-type: none"> ・床上浸水 518戸、床下浸水 152戸 ・全半壊 5戸 昭和55年4月洪水(1,940m³/s)※融雪 <ul style="list-style-type: none"> ・床上浸水 134戸、床下浸水 68戸 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和46年 直轄編入（本川15.7km、石沢川2.6km） 昭和47年 各地区の築堤等に着手 本荘市街地の広がる左岸側から優先して堤防を整備 <ul style="list-style-type: none"> ・中島地区（昭和50年着手～昭和61年完成） ・本荘地区（昭和53年着手～平成2年完成） ・岡本地区（昭和48年着手～平成2年完成） ・南福田地区（昭和62年着手～平成13年完成） ・黒沢地区（昭和53年着手～平成9年完成） ・曲沢地区（昭和52年着手～平成9年完成） ・前郷地区（昭和62年着手～平成8年完成） 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和46年 工事实施基本計画改定 計画高水流量：二十六木橋地点1,800m³/s（当初計画を踏襲） 昭和62年 工事实施基本計画改定(1/100) 基本高水流量：二十六木橋地点3,100m³/s 計画高水流量：二十六木橋地点2,300m³/s
	<ul style="list-style-type: none"> 平成2年6月洪水（1,380m³/s） <ul style="list-style-type: none"> ・床上浸水 4戸、床下浸水 20戸 	<ul style="list-style-type: none"> 平成元年 直轄区間延伸（本川15.7km～23.8km） 平成2年 上流延伸部及び下流部未改修区間着手 <ul style="list-style-type: none"> ・石脇地区（平成2年着手～平成11年完成） ・土谷地区（平成3年着手～平成7年完成） ・妻屋下地区（平成9年着手～平成11年完成） ・久保田地区（平成2年着手～平成8年完成） 平成8年 大沢川排水機場着手 <ul style="list-style-type: none"> ・平成8年着手～平成13年完成 	<ul style="list-style-type: none"> 平成5年 鳥海ダム直轄調査開始
	<ul style="list-style-type: none"> 平成10年8月洪水（740m³/s） 支川芋川流域に大きな被害 <ul style="list-style-type: none"> ・床上浸水 124戸、床下浸水 222戸 	<ul style="list-style-type: none"> 平成10年 災害復旧等関連緊急事業着手 平成13年完成（田尻地区等） 	<ul style="list-style-type: none"> 平成5年 鳥海ダム直轄調査開始
	<ul style="list-style-type: none"> 平成14年7月洪水（1,350m³/s） <ul style="list-style-type: none"> ・床上浸水 1戸、床下浸水 7戸 	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年 石脇地区河道掘削に着手（継続中） 平成16年 子吉川防災ステーション着手（H19完成） 	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年 河川整備基本方針策定(1/100) 基本高水流量：二十六木橋地点3,100m³/s 計画高水流量：二十六木橋地点2,300m³/s 平成18年 河川整備計画策定 河道の目標流量：二十六木橋地点2,000m³/s S22年7月洪水対応（1/40） 平成22年6月 事業再評価

改修事業の概要図

平成13年までに、築堤はほぼ完成



子吉川の改修事業

子吉川の改修事業は、S46年から築堤を実施し、平成13までに築堤はほぼ完成し、平成15年からは河道掘削を実施しながら、洪水調節施設である鳥海ダムの計画も進めている。

中島地区築堤事業 (築堤延長L=1,040m)



昭和50年着手～昭和61年完成

黒沢地区築堤事業 (築堤延長L=2,380m)



昭和53年着手～平成9年完成

平成21年度岡本地区下流堤防改良工事 (堤防の強化対策)



平成21年着手～平成22年完成

平成21年度子吉川石脇地区河道掘削工事 (貯った土砂を取り除き、流れのスムーズ化)



平成22年着手～平成22年完成

大沢川排水機場 (内水対策)



平成8年着手～平成13年完成

子吉川防災ステーション (防災対策)



平成16年着手～平成19年完成

子吉川の利活用

子吉川では、水辺や水面を利用したカヌーやボートが盛んである。また、釣りや水遊び、散策などの河川空間を利用した様々なレクリエーションが行われている。

癒しの川 (せせらぎパーク)



せせらぎパーク利用状況

西滝沢水辺プラザ



利用状況



地域交流施設
(由利本荘市整備)



「川の学習室」
展示パネル

**ボートのまち由利本荘
(友水公園・アクアパル)**



ボート利用状況



アクアパル

子吉川は、昭和8年に秋田県が中小河川改修工事を着手し、昭和46年に直轄編入（本川15.7km、石沢川2.6km）してから40年を経た（平成元年に直轄区間延伸（本川15.7km～23.8km））。

これを契機に、子吉川を振り返って見よう！

子吉川流域及び河川の概要

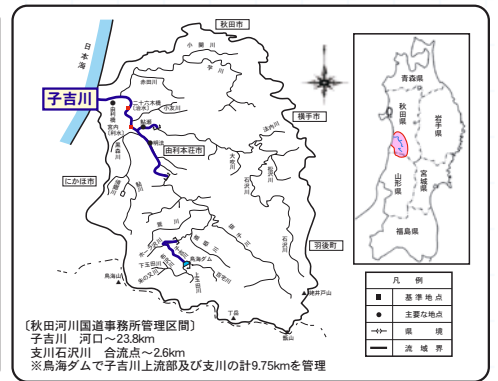
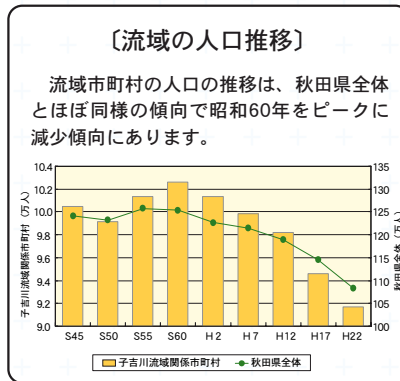
流域概要

子吉川は、秋田・山形県境鳥海山（標高2,236m）を源として、大小支川を合わせ本荘平野を流れ、日本海に注いでいる。その流域は80%が山地で占められ、鳥海山を中心とした豊かな自然の景観に恵まれており、上流部は鳥海国定公園に指定されている。

子吉川流域内の産業は主に農業であり、本荘平野を中心に子吉川沿いが穀倉地帯となっている。また、子吉川は流路延長も比較的短く、河床勾配も急であるため、洪水到達時間、継続時間も短く、洪水波形はシャープである。

流域及び氾濫域の諸元

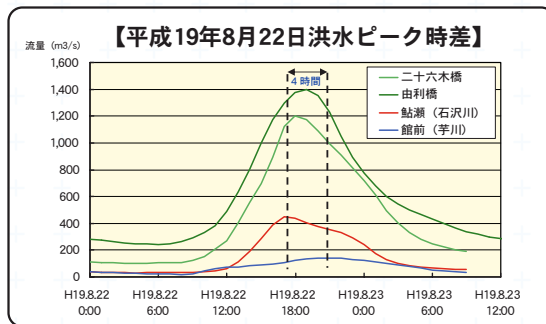
- 流域面積：1,190km²
- 幹川流路延長：61km
- 流域内人口：約8万人
- 主な市町村：由利本荘市
- 想定氾濫区域面積：約49km²
- 想定氾濫区域内人口：約2万人
- 想定氾濫区域内資産額：約4,100億円



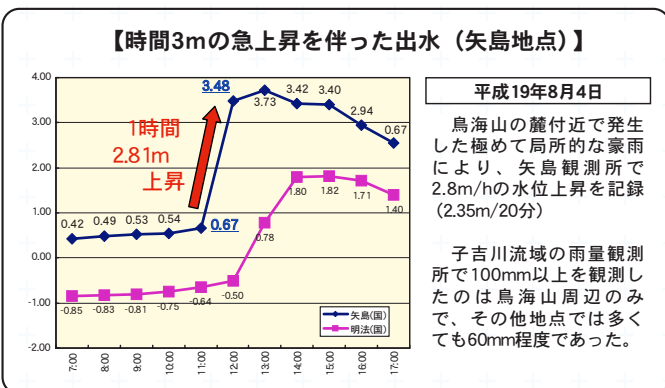
子吉川水系の特徴

特徴.1 市街地上流部で大きな支川が合流。洪水のピーク時差がなく、市街地部で流量が増加。

- 由利本荘市街地（石脇地区）の直上流で合流する3つの支川の面積は計645km²、子吉川本川単独の面積は631km²とほぼ同じ。
- 洪水時、子吉川と支川石沢川、支川芋川のピーク時差がほとんどなく、ほぼ同時に由利本荘市街地に到達する。



特徴.2 河川勾配が急で洪水波形は極めてシャープ、上流部では3m/hの水位急上昇も発生。



〔子吉川 西滝沢水辺プラザの付近の様子〕

